



苅田町議会議員選挙 井上修氏惜敗

JR九州労組が推薦した「井上修氏」は、427票の支持を得たものの、議席獲得には至らなかった。

井上氏は、日本国有鉄道に入社し平成15年にJR九州を退職された。平成11年に苅田町議会議員に初当選して以来、6期連続を果たしており、今回7期目への挑戦だった。

選挙戦では、6期24年の実績と経験から、JR小波瀬西工大前駅の利便性を生かした東西自由通路の橋上駅（バリアフリー）やJR苅田駅を中心とする商店街の活性化、北九州空港の活用などを訴えた。また、野田国義参議院議員、古賀之士参議院議員も応援に駆けつけるなど、精一杯の戦いを展開したものの、定数16に対し、前職13人、元職1人、新人6人の20人が立候補する激戦の中、惜敗した。

なお、投票率は49.57%と前回の投票率を2.63%下回る結果となり過去最低の投票率であった。

これまでのご協力に御礼申し上げます